



関門海峡コンサート



海峡オペラティックナイト

2024年5月12日(日) 開演17時30分/(休憩なし)

※雨天延期5月26日(日) ※野外のため上着をご持参ください

姉妹都市広場 屋外ステージ(山口県下関市阿弥陀寺町)



牟田裕 Baritone



荒田砂代子 Soprano



松浦美穂 Soprano



早川恵美 Piano



古木雅士 Piano



なーん Saxophone

オープニングステージ



関門海峡合唱団 Chorus

【曲目予定】

海と月~ソプラノのためのヴォカリーズ[関門海峡ソング/作曲:牟田裕]

この道 -下関の偉人 テノール歌手 藤原義江氏を称えて-

All I ask of you[ミュージカル「オペラ座の怪人(A.L.ウェバー作曲)」]

ロマンス[NHK大河ドラマ「MUSASHI」(E.モリコーネ作曲)]

私のお父さん[オペラ「ジャンニスキッキ」(G.プッチーニ作曲)] など...

日本遺産 JAPAN HERITAGE
関門“ノスタルジック”海峡
 ~時の停車場、近代化の記憶~
 Kanmon "Nostalgic" Straits - Memories of Japan's modernization frozen in time

不動産のデパート
緑都開発株式会社
 WEBでアクセス 検索

※当コンサートは、協賛で運営しています。継続開催への皆様のお心ご協力よろしくお願い致します。

企画・主催・プロデュース:牟田裕 共催:関門エンターテイメント下関実行委員会

後援:下関市、下関市教育委員会、北九州市、北九州市教育委員会 協力:みもすそ川町自治会、(有)サンエキ

特別協賛:緑都開発株式会社、旧下関英国領事館 tearoom Liz、有限会社 梅寿軒、赤間神宮、引接寺

お問い合わせ:関門エンターテイメント TEL.080-1740-9243

関門海峡は、古来より陸上・海上交通の要衝であり、日本の歴史上重要な転換点の舞台となってきました。平安時代末の源平の戦いや、武蔵・小次郎の巖流島の決闘などは特に有名な物語として今に伝わっています。幕末の下関戦争を契機とした下関・門司両港の開港から経済的な発展、関門鉄道トンネルの開通、そして現在の街並みが作られる約 100 年間のストーリーが「関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」として文化庁から日本遺産の認定を受けています。この日本遺産を活用する関門海峡日本遺産協議会は、関門海峡の歴史とこの素晴らしいロケーションを活かした地域の魅力を積極的に発信しています。



六連島灯台



部埼灯台



日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」ストーリー概要

古来より陸上・海上交通の要衝であった関門地域は、幕末の下関戦争を契機とした下関・門司両港の開港以降、海峡の出入口には双子の洋式灯台が設置され、沿岸部には重厚な近代建築が続々と建設された。狭隘な海峡を外国船が行き交う景観の中、日本が近代国家建設へ向け躍動した時代のレトロな建造物群が、時が停止したかのように現在も残されている。渡船や海底トンネルを使って兩岸を巡れば、まるで映画のワンシーンに紛れ込んだような、ノスタルジックな街並みに出会うことができる。



← 日本遺産 関門“ノスタルジック”海峡の詳細はこちらから！

画像提供：関門海峡日本遺産協議会



下関南部町郵便局と旧秋田商会ビル



JR 門司港駅



山口銀行旧本店

ご協賛(敬称略) ありがとうございます

緑都開発株式会社、旧下関英国領事館 tearoom Liz、有限会社 梅寿軒、赤間神宮、引接寺、ウズハウス、なかむら生花店、夏川清司さま

関門海峡コンサート「海峡オペラティックナイト」

協賛募集

関門海峡の美しいロケーション、下関市の歴史資源を生かした、オペラ歌手とピアニストによる、野外コンサート。

2022年から開催して、本年で3回目。皆様からのご協賛により、継続開催を実現しています。

下関・関門地域の文化発信・エンターテインメントの観光振興。皆様のお心ご協賛、どうぞ宜しくお願い致します。



関門エンターテイメント <https://yuumuta.jimdo.com/kanmon-entertainment/>

お問い合わせ：関門エンターテイメント TEL.080-1740-9243

《コンサートご協賛 お振込み先》 西日本シティ銀行門司支店 口座番号 3076912

関門エンターテイメント 代表 牟田裕 カンモンエンターテイメント ダイヒョウ ムタユウ

